

平成 29 年 6 月 6 日

診療科長 医局長
病棟医長 外来医長
中央診療施設副部長
看護部長 看護師長
事務部長 殿

検査部 一般検査室

検査部回報 No.4

尿定性・尿沈渣検査分析装置 変更 および 尿沈渣カウント報告値の変更について

記

尿定性検査・尿沈渣検査

検査開始日 : 平成 29 年 6 月 9 日 (金) 依頼分より

尿定性検査分析装置 : AX-4060 (ARKRAY)

尿沈渣検査分析装置 : UF-5000 (SYSMEX)

提出場所 : サテライト検査室 (一般検査室)

尿定性検査分析装置の変更に伴い、尿試験紙がユリフレット **S 11UA** に変わります。

従来、測定していたブドウ糖、蛋白質、ビリルビン、ウロビリノーゲン、pH、潜血、ケトン体、亜硝酸塩、白血球、比重に加え、ア

ルブミン、A/C 比（演算）、クレアチニン、P/C 比（演算）を測定します。

尿沈渣機器分析は、スクリーニングを目的としたカウントを行います。機器変更に伴う項目変更はございません。

また、尿沈渣カウント報告値は、現行法から日本臨床検査標準化評議会（JCCLS）が定めた成績記載方法に変更させて頂きたくご案内申し上げます。

現行			⇒	JCCLS 法		
/HPF	/LPF	/WF		/HPF	/LPF	/WF
<1				<1		
1~2	1~2	1~2		1~4	1~4	1~4
3~4	3~4	3~4		5~9	5~9	5~9
5~10	5~10	5~10		10~19	10~19	10~19
11~20	11~20	11~20		20~29	20~29	20~29
21~30	21~30	21~30		30~49	30~49	30~49
31~50	31~50	31~50		50~99	50~99	50~99
51~100	51~100	51~100		>100	>100	>100
>100	>100	>100				

上記についてのお問い合わせは、検査部 一般検査室（内線 7557）へお願い致します。